

平成27年7月7日

報 告 書

那須塩原市議会議長 中村 芳隆 様

那須塩原市議会 第2班 班 長 高久 好一
記録者 藤村由美子
齊藤 誠之
人見 菊一

下記のとおり報告会を開催しましたので、報告いたします。

記

1. 日 時 平成27年 5月19日（火）午後6時30分～20時30分

2. 会 場 東那須野公民館

3. 担当議員と役割

【担当議員】9名

高久 好一 （班長）
玉野 宏 （副班長）
櫻田 貴久 （司会者）
眞壁 俊郎 （定例議会審議結果報告）
吉成 伸一 （議会活性化検討特別委員会活動報告）
若松 東征 （庁舎建設検討特別委員会活動報告）
人見 菊一 （記録者）
藤村 由美子 （記録者）
齊藤 誠之 （記録者）

【応援議員】4名

相馬 剛、大野 恭男、松田 寛人、山本はるひ

4. 参 加 者 別紙受付表のとおり

- ・ 市民29人（男性20人、女性6人）
- ・ 市外 6人（男性6人）

5. 主な意見・要望

議会活動報告に対する質疑応答

<チェック機能>

Q：議会はチェック機能だけで執行権がないというが、例えば市民の要望で予算をつけてくれとか、道路を通してくれとか、議会として要望することはできないのか。

A：議会として要望を出すことは当然できます。執行権と言って、予算を立ててやることはできません。

Q：本会議を傍聴に行ったとき、市から出て来たものに対する質問が多いように思えた。議会から市に対してこれをやってとか言わないのか。

A：議案に対しての質疑の場合は、わからなところを解明してほしいというような質疑になる。要望については、一般質問と代表質問でしっかり意見として言っている。

Q：過去何年前の事業までチェックできるのか。

A：あまり古いものはわからないかもしれないが、数年前くらいについてはできると思う。

Q：フランスの何かに何百万も使ったというのは、その後追跡調査を行っているのか。

A：詳しくアンケートに書いてもらえば、回答します。

<放射能特別委員会>

Q：子どもがいるところを除染して、かなりの金がかかっている。それを一カ所に集めている。山にも田んぼにもまき散らされて、雨が降ればまた流れてくる。除染作業をした費用対効果を聞きたい。

A：那須塩原市としては決められた除染の方法でやってきた。これから検証されるのではないかと思う。

意見：予算を無駄に使っていないとも限らないので、良く検討してもらいたい。

Q：市役所本庁、関谷のハロープラザの数値が一桁高いというのは、議会としてどういう見解を持っているのか。どういう経緯でこうなったのか。

A：放射能が降ってきた時に雨か何かで落ちてきて濃くなったのかもしれないが、良くわからない。

Q：放射線量の高いところを除染しないのか。

A：両方とも除染は行った。その結果が現在の数値です。

A：除染によって以前から見れば数値は下がった。それでも高いところは、最初の時点での線量が高かったということになると思う。

Q：数値が高いという事は、まだ除染が足りないのではないのか。植木などの下はしないのか。

A：残念ながら国の方から福島県と栃木県で線引きされており、那須塩原市は低線量メニューのやり方なので、御不満は我々もわかっており、議会として要望書等もこれまで出した経緯がある。

意見交換

<東口>

Q：東口駅前の駐車場がバスと乗用車で混雑する。西口の様に東口も検討してもらいたい。

A：駅前整備については 31 億円かけているが、その中で解消もやっていく。

Q：東口のエレベーターはどうなっているのか。

A：市と J R で協議をして計画を進めている。

Q：市としての那須塩原駅付近の計画は具体的に案があるのか。

A：那須塩原駅周辺整備事業に取りかかる。

Q：東口に関しては、大田原もすぐそこである。那須塩原だけの方を出しているけれども、もう少し大きい設定を持ってもらいたい。

A：今、定住自立圏ということで、そういったことも検討が始まってばかりである。

<東口意見>

意見：那須塩原市の玄関口が変わってから、東口駅前商店街は衰退してきたが、行政の手助けがなかった。

意見：区画整理も必要。

意見：(駅の北側の) アンダーを早く通すべき。

意見：福祉大行きのバスに乗る学生がたくさん通り過ぎるのに停留所に椅子が一つあるだけ。駅に喫茶店などの憩いの場が必要。

意見：那須赤十字病院へのアクセスが悪いので、改善すれば可能性があるのではないかな。

意見：ロータリーを拡張しないと今の面積だけでは発展しない。

意見：レトロ調の商店街を目指したらどうか。

<西口>

Q：東那須野大通り線、あの道路ができないと東口は全然ダメだ。

A：ぜひ要望を地区(自治会)で、とにかく地元で出してもらいたい。

Q：駅を降りたら駐車場しかない。区画整理の時、市は将来的に庁舎建設の予定地を確保しておかなかったのか。

A：那須塩原市が合併するときに新市建設計画を立て、その際に庁舎の話が出た。実際に区画整理事業は合併前の平成 2 年から進められていたので、その時には庁舎のことは全く考えられていなかった。

意見：なぜ市庁舎を地価の高い駅前に持ってくる必要があるのか。乗合バスで輸送すれば足りる。

A：ご意見として伺う。

<西口意見>

意見：西口も東口も駐車場問題は真剣に考えて欲しい。

意見：飲食店やカフェが少ない。

意見：地元の人が起業しやすいように市の行政で特区というのはできないのか。駅前の地価が高騰し、誰も事業所や店を建てられない。所有者も自分の店は出さないで、駐車場にして貸しておく。固定資産税や管理費が安くないと、親が建てた家に次世代は住めない。仕掛けをしないと、駐車場から建物にはなかなか変わらない。

意見：市庁舎だけではだめ。商業施設が必要。

意見：東口「学生たちが集まる場所」、西口「観光の玄関口」として、それぞれテーマを決めて開発してはどうか。

意見：20 代、30 代の人が集まって新しいテーマでまちを作っていけるように、50 代以上は口を出さないで支援する側に回る形になるといいのでは。

<新庁舎>

Q：なぜ市庁舎を建てなければならないのか。

A：合併時の協定である。

<新庁舎意見>

意見：庁舎建設と同時に道路整備を行い、しっかりと市民にとっていいものを造るべき。

<全体意見>

意見：ゆ〜バスが通らない地域がある。

意見：駅の構内を広げて店舗を出してみてもどうか。

意見：駐車場の上のスペースを使ってお店を出してみてもどうか。

その他の意見

<郷土芸能>

Q：郷土芸能が、子どもが少ないから後継者不足で困っている。また、市の予算が以前の 30,000 円から 27,000 円に減らされている。議員は現状をどう考えているか、維持するためにはどんなバックアップ施策が必要と考えるか。

A：個人的な意見は言えない。おそらく 27,000 円で統一されている。市の方に、増額希望とバックアップ策を考えてもらいたいという意見が出たと伝えます。

<ブリヂストン跡地>

Q：閉鎖されたブリヂストン工場跡地に関して、新規企業の誘致計画は何か決まっているのか。

A：情報はない。

Q：市民の耳に入ったのが 2 年半前ぐらい。市はその時点で次のプランニングをすぐに考えるべき。西口東口の開発についても、外部の諸機関との提携も考えて、いい知恵を取り入れてもらいたい。

A：市への要望という事でわかりました。

<生活保護・母子手当>

Q：生活保護世帯や母子家庭の実態をわかって助けているのか。ちゃんとやってもらいたい。

A：しっかり確認してほしいと伝えます。

<大原間小学校跡地>

Q：大原間小学校跡地は、将来何か計画されているのか。

A：今のところはない。

6. 報告会の運営について

- ① 定例会の報告は、議会だよりを使いページを追っていくのが大変な様子がかがえた。もう少しゆっくりできないか。

また、パワーポイントを使い、もう少し工夫すべきではないか。

- ② 放射能対策については、特別委員会で検討していかなくってはならない問題があり、しっかり答えられるようにしてほしい。